

2021 年度

科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業

「マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成」

「スマート社会を牽引する

共創型 X-Care 課題解決アーキテクト養成」

フェローシップ^o学生募集要項

大阪府立大学

フェローシッププログラム支援室

目 次

	頁
I マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成	1
1. 養成したい人物像	1
2. 対象学生の義務	1
3. プログラムの特色	1
4. 募集人員	1
5. 出願資格	2
II スマート社会を牽引する共創型 X-Care 課題解決アーキテクト養成	3
1. 養成したい人物像	3
2. 対象学生の義務	3
3. プログラムの特色	3
4. 募集人員	4
5. 出願資格	4
III 共通事項	5
6. 出願書類	5
7. 出願書類受付	5
8. 選考方法	6
9. 面接日時および場所	6
10. 合格発表	6
11. プログラム履修開始時期、履修資格	6
12. フェローシップ支給	7
13. 問い合わせ先	7
(様式1) 志願票	頁外
(様式2) 小論文解答用紙	頁外

出願、選考に関する主な日程

出願期間	2021年3月22日(月)～25日(木)
試験	2021年3月29日(月)～31日(水)のいずれか1日
合格発表	2021年3月31日(水)

I マテリアルイノベーションを通じた 国際的博士人材育成

1. 養成したい人物像

本事業では、社会的要請の高いエネルギーやヘルスケアを担う材料研究において、「ナノ科学」を基礎として革新的材料を実現する“マテリアルイノベーション”を通して、研究者としての基礎的なサイエンスと技術の素養、高い専門性、優れた創造性、国際性を具備し、自律的なキャリアデザインを実践でき、未来の科学技術を支える博士人材を育成する。

2. 対象学生の義務

フェロシップ学生は、以下の義務を負う。

- ・大学院共通教育科目から一定数の単位取得
- ・長期インターンシップへの参加
- ・要求されたスキル項目に対するポートフォリオ管理
- ・研究目標に対する達成評価および進捗報告(年2回)

3. プログラムの特色

(1) 研究力向上・キャリアパス支援に向けた取組

- ・研究力向上支援講義の提供
- ・海外副指導教員制度
- ・学内研究者との学際/分野横断型の連携による研究力向上と研究環境の提供
- ・メンター制度による複数指導者制度の導入

(2) キャリアパス確保に向けた取組

- ・長期インターンシップの実施
- ・育成助教制度
- ・関連企業とのインタラクティブマッチングの実施

4. 募集人員

名 称	募集人員
マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成	10名

5. 出願資格

優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望する以下の要件を満たす者。

- ・ 出願時に下表の(A)-(H)のいずれかの専攻の選抜試験に合格して 2021 年4月1日に入学予定であり、かつ本選考に合格した場合本事業の遂行を確約できる者。ただし、社会人の入学者(※)は除きます。
- ・ 令和3年4月1日現在、30歳未満
(ただし、出産・育児等ライフイベントを経た者については、個別の事情に応じ、1～2年程度、上記の年齢要件について配慮することが可能)
- ・ 日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生でないこと。

※ 社会人の入学者：学校基本調査における「博士課程入学者」のうち「社会人」として扱われている者

なお、次の(A)-(E)のいずれかの選抜試験に合格している場合は、「スマート社会を牽引する共創型 X-Care 課題解決アーキテクト養成」を併願することができますが、採択されるのはいずれか一方です。

【大阪府立大学大学院 博士後期課程】

研究科名	専攻名
工学研究科	(A) 物質・化学系専攻
	(B) 電子・数物系専攻
	(C) 機械系専攻
	(D) 電気・情報系専攻
生命環境科学研究科	(E) 応用生命科学専攻
理学系研究科	(F) 分子科学専攻
	(G) 物理科学専攻
	(H) 生物科学専攻

Ⅱ スマート社会を牽引する 共創型 X-Care 課題解決アーキテクト養成

1. 養成したい人物像

本事業では、特にヒューマンヘルスケア、プロダクトケア、ソーシャルシステムケアなど、人・モノ・社会・文化に対しその健康性・健全性を把握し、不健康な状態を未然に防ぐとともに、健康状態への迅速な回復を行うことを「X-Care 課題」と定義し、それらを多数のステークホルダーとの共創活動により解決する仕組みをデザインする、「共創型 X-Care 課題解決アーキテクト」人材を養成することを目標とする。本アーキテクトには、(1)ケア対象に対しその健康状態をどのような情報から判断するかを見極める「目利き力」、(2)ケア対象に対し、データから読み取れる健全性を本質的に読み解く専門性、(3)ケア対象に対し収集した膨大なデータを適切なアルゴリズムにより迅速に処理・分析できるデータアナリティクス能力、を有していることが求められる。加えて、X-Care 課題を解決するためには多数のメンバーと持続可能なエコシステムをデザインする能力が求められる。これらの背景にもとづき、本制度では、情報学を中心としつつ、自然科学・人文社会科学との連携を通じ、学際的アプローチにより社会課題を解決する能力が備わった人材を養成する。

2. 対象学生の義務

フェローシップ学生は、以下の義務を負う。

- ・大学院共通教育科目から一定数の単位取得
- ・長期インターンシップへの参加
- ・要求されたスキル項目に対するポートフォリオ管理
- ・研究目標に対する達成評価および進捗報告(年2回)

3. プログラムの特色

(1) 研究力向上・キャリアパス支援に向けた取組

- ・共創型共同研究機会の提供
- ・X-Care 課題解決に資する講義の提供
- ・研究力向上支援講義の提供

(2) キャリアパス確保に向けた取組

- ・長期インターンシップの実施
- ・メンター制度による複数指導者制度の導入
- ・インタラクティブ・マッチングの実施

4. 募集人員

名 称	募集人員
スマート社会を牽引する共創型 X-Care 課題解決アーキテクト養成	6名

5. 出願資格

優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望する以下の要件を満たす者。

- ・ 出願時に下表の(A)-(N)のいずれかの専攻の選抜試験に合格して 2021 年4月1日に入学予定であり、かつ本選考に合格した場合本事業の遂行を確約できる者。ただし、社会人の入学者(※)は除きます。
- ・ 令和3年4月1日現在、30歳未満
(ただし、出産・育児等ライフイベントを経た者については、個別の事情に応じ、1～2年程度、上記の年齢要件について配慮することが可能)
- ・ 日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生でないこと。

※ 社会人の入学者：学校基本調査における「博士課程入学者」のうち「社会人」として扱われている者

なお、次の (A)-(D)、(I)のいずれかの選抜試験に合格している場合は、「マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成」を併願することができますが、採択されるのはいずれか一方です。

【大阪府立大学大学院 博士後期課程】

研究科名	専攻名
工学研究科	(A) 電気・情報系専攻
	(B) 電子・数物系専攻
	(C) 機械系専攻
	(D) 物質・化学系専攻
	(E) 航空宇宙海洋系専攻
	(F) 量子放射線系専攻
人間社会システム科学研究科	(G) 現代システム科学専攻
	(H) 人間社会学専攻
生命環境科学研究科	(I) 応用生命科学専攻
	(J) 緑地環境科学専攻
	(K) 獣医学専攻
経済学研究科	(L) 経済学専攻
総合リハビリテーション学研究科	(M) 総合リハビリテーション学専攻
看護学研究科	(N) 看護学専攻

Ⅲ 共通事項

6. 出願書類

出願書類等		作成方法等
1	志願票	所定の用紙(様式1)を使用すること。
2	小論文	所定の用紙(様式2)を使用すること。

様式1、様式2は、<http://fellowship-program.osakafu-u.ac.jp> からダウンロード出来ます。

【注意事項】

- (1) 出願書類に不備のあるものは受理できないことがあります。
- (2) 出願時に提出された書類は返却しません。
- (3) 出願手続後は願書記載事項の変更は認めません。
- (4) 提出書類の記載事項が事実と相違している事が明らかとなった場合には、本事業への参加資格を取り消す場合があります。
- (5) 出願にともなう個人情報、選考目的以外には使用しません。
- (6) 選考に係る検定料は無料です。

7. 出願書類受付

(1) 出願方法

【電子メールによる提出】 様式1および2を添付ファイルとして提出すること。もとの形式(マイクロソフト エクセル および ワード)のファイルに加えて、それぞれの pdf、計4つのファイルを提出してください。

【直接提出】 A4サイズ、両面印刷したものを提出してください。手書き可。

(2) 出願期間 2021年3月22日(月)～25日(木)

(3) 受付時間 10時～15時まで(12時～13時は除きます。)

※ 電子メール提出の場合、3月25日(木)23時必着。

(3) 提出先 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス A6棟3階 312室

高等教育推進機構 高度人材育成センター (裏表紙地図中の①)

E-mail: fellow-office@ml.osakafu-u.ac.jp

(4) 受験番号 出願受付後に、志願票に記載の電子メールアドレス宛に受験番号を通知します。

8. 選考方法

(1) 試験内容

試験科目	配点	概要等
小論文	100 点	様式 2 に従って作成すること。 志願票(様式1)と同時に提出すること。
面接	100 点	Online で実施します。冒頭7分間で小論文の内容をプレゼンテーション、その後質疑応答を行います。

(2) 判定方法 小論文ならびに面接の採点結果に基づき評価します。

9. 面接日時および場所

- ・ 出願書類受理後、2021 年3月 29 日(月)～ 31 日(水)のいずれかの日時を指定します。
- ・ 上記期間内で、学会発表等の正当な理由により面接を受けることができない時間帯がある場合は、志願票(様式1)の所定欄に理由を添えて面接を受けられない時間帯を明記すること(後日、理由を証明する文書等の提出を求める場合があります)。ただしこれによって特定の時間帯以外での面接を確約するものではありません。
- ・ 面接の所要時間は約 25 分です。
- ・ 実施日時、ならびに Zoom の URL は、3月 26 日(金)に、志願票に記載の電子メールアドレス宛にお知らせします。3月 26 日 16 時 30 分までに連絡がなかった方は、必ず同日 18 時までに 7. 提出先 に記載のメールアドレスまで連絡してください。

【注意事項】

- (1) 自然災害等により、面接が予定通り実施できない場合、「緊急のお知らせ」をメールで配信しますので、確認してください。
- (2) 面接当日の緊急連絡先は、「13. 問い合わせ先」と同じです。

10. 合格発表

- (1) 発表日時 2021 年3月 31 日(水)、16 時～17 時
- (2) 発表場所 中百舌鳥キャンパス A6棟 正面玄関(裏表紙地図中の②)に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者の受験番号を本プログラムホームページ (<http://fellowship-program.osakafu-u.ac.jp>) に掲載します。
※ 電話等による合格・不合格の照会には一切応じません。

11. プログラム履修開始時期、履修資格

- (1) 履修開始時期 2021 年4月 1 日(木)
- (2) 履修資格 本選考に合格した者であって、かつ 2021 年4月 1 日時点で 2. 出願資格に記載の専攻に在籍する者。

12. フェローシップ支給

本事業の対象学生は、フェローシップ(年間 230 万円(うち研究専念支援金:180 万円))の申請ができます。

フェローシップのうち研究専念支援金は、雑所得として扱われます。研究専念支援金受給に係わる税金、社会保険、年金等の手続きについては、合格発表後に説明します。

13. 問い合わせ先

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス A6 棟3階 312 室

高等教育推進機構 高度人材育成センター (裏表紙地図中の①)

TEL: 072-252-1161 (代表) 内線 3075

072-254-7567 (ダイヤルイン)

FAX: 072-254-8274

E-mail: fellow-office@ml.osakafu-u.ac.jp

URL: <http://fellowship-program.osakafu-u.ac.jp>

(様式1)

大阪府立大学 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ
「マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成」
「スマート社会を牽引する共創型X-Care課題解決アーキテクト養成」

志 願 票

受験番号	※記入しないでください	
フリガナ		
氏名	年 月 日 生	
現住所	〒 電話 () - - 携帯電話 E-mail: - -	
希望分野 (一方に☑)	<input type="checkbox"/> マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成 <input type="checkbox"/> スマート社会を牽引する共創型X-Care課題解決アーキテクト養成 もう一方の分野を <input type="checkbox"/> 併願する / <input type="checkbox"/> 併願しない <該当する専攻(左下※1参照)の志願者のみ> (一方に☑)	
面接を受けられない日時	3月 日 時～ 時 理由(書き切れない場合は別紙添付可)	
最終学歴	大学 専攻 研究科	年 月 日 卒業・卒業予定
進学する専攻名等	所属研究室もしくは指導教員名 研究科 博士後期課程 専攻	研究室電話番号 () -
合格通知書の受け取り住所	〒 研究科 博士後期課程 専攻 研究室もしくは指導教員名	
連絡先※2	〒 電話 () - 名前 続柄	
※1 工学研究科 物質・化学系専攻、電子・数物系専攻、機械系専攻、電気・情報系専攻、ならびに生命環境科学研究科 応用生命科学専攻		
※2 本人以外に連絡可能な方の名前および住所、電話番号、続柄を記入してください。なお、現住所と連絡先住所が同じ場合は、名前、続柄のみ記入してください。	写真貼付欄 上半身 無帽 正面向き 3ヶ月以内撮影 4cm × 3cm	

※募集要項に従って記入してください

(様式2)

大阪府立大学 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業
「マテリアルイノベーションを通じた国際的博士人材育成」
「スマート社会を牽引する共創型 X-Care 課題解決アーキテクト養成」

小論文 解答用紙

		受験番号	※記入しないでください
フリガナ		生年月日	
氏名		年 月 日	
<p>【小論文課題】自身が応募するフェローシップ事業(マテリアル, スマート社会)が養成したい人物像を理解し、以下の内容を含めて、<u>1500字程度</u>で小論文を作成すること。</p> <ul style="list-style-type: none">● 自身の研究内容を専門外の人に向けて概説し、それが社会や科学技術のどのような課題解決に結びつくのか記述すること● 本事業において、自身がどのようなトランスファラブルスキル(※)を身に付けようと考えているか、また、その理由と方法について記述すること <p>※ 本事業におけるトランスファラブルスキル： イノベーション人材に必要とされる、獨創性や自由な発想、チャレンジ精神、研究ニーズ発掘力、研究マネジメント能力、対話力および人を惹きつけるリーダーシップ等の広く転用・応用可能なスキル)</p> <ul style="list-style-type: none">● 博士課程修了後の自身のキャリアパスに関する考えと、社会でどのように活躍・貢献したいかについて記述すること			
<p>注意： 本用紙の両面に記入欄があります。両面印刷で提出のこと(電子ファイルで提出の場合も本ページを含め2ページ以内とする)。 用紙の追加、フォーマットの変更はできません。 図表を用いてもかまいません。文献等を引用する場合は、出典を明示すること。</p>			

(様式 2)

氏名

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス

① : 出願受付場所・説明場所 (A6棟 3階)

② : 合格発表場所 (A6棟 正面玄関)

